

明日香村(阿部山地区)

農村原風景を生かした新たな地域ブランドと農業体験交流

○都市と農村の交流

キトラ古墳で有名な阿部山地区は、のどかな農村原風景が広がっています。これまでウォーキングイベントなどを通じて、農産物の収穫体験や薬草(大和トウキ)などの地域特産品のプロモーションを実施してきました。



あすかまるごと収穫体験&ウォークでの阿部山地区の様子

○新たな地域ブランド

地元産トウキ等の薬草を原料にした化粧品(ならこすめ)のオリジナルパッケージが開発されました。今後の薬草生産と商品販売の促進が期待されています。



材料のトウキの根と花



薬草を利用した化粧品の現地発表



化粧水(ならこすめ)



農産物加工品も

○農村景観を活かす

地域の生き物や植生を調査すると共に、自然や景観と調和した棚田整備を実施し、農村原風景の保全を推進しています。



希少種:シウリヨウハツタモトキ

○活動体制の整備

生産者や自治会で構成する活動団体を構成し、地元住民などと協働して活動を行っています。



農村づくり協議会の様子



協会で現地を確認

春に咲く花 一覧



植生調査